

2011年2月18日

新株発行による資金調達で保育施設を大幅に拡充

保育所運営の最大手 JP ホールディングス（ジャスダック、山口洋 社長）は、2011年2月18日の取締役会において、新株式発行及び自己株式の処分並びに当社株式の売り出しを行うことを決定しました。新株の発行により、より多くの投資家の方に当社の事業に対する理解を深めていただき、ご支援をいただきながら企業価値の向上に努めてまいります。

調達する資金は、今後開設する子育て支援施設の設備資金等として有効活用する予定です。

当社は、単に施設の増設を目的とするのではなく、質の高い子育て支援サービスを全国に広め、日本の保育の改革を目指しています。